

イクボス推進促進事業【飯塚市】

地域の実情と課題

- ・中小企業等小規模な事業所が多く、地域の経済、雇用を支える中心的な存在であるが、慢性的な人材不足という課題を抱えながら人的・経済的な余裕がなく、事業所自体で女性の活躍推進の取組を進めることは困難な状況である。
- ・経営者等の意識改革を図り、職場環境の整備やワーク・ライフ・バランスの実現に向け「嘉飯桂イクボス同盟」と連携し、女性の活躍を推進していく必要がある。

事業の特徴

- ・女性の職業生活における更なる活躍の推進を図るため「イクボス」事業所の増加を目指して、イクボス養成、イクボス部下研修を実施
- ・事業所3社の女性活躍推進等の具体的な取組内容や成果等を掲載したイクボス広報誌を作成した。
- ・IIZUKAイクボスマガジン(嘉飯桂取組事例集)part3を作成し、イクボスの普及を図った。

事業の効果

イクボス養成研修等の実施により、イクボスへの理解度や意識の醸成を図り、イクボス宣言事業所の増加に繋げることができた。

- ・イクボス宣言事業所及び嘉飯桂イクボス同盟加入事業所 30社
(平成30年度9社、令和元年度11社、令和2年度10社)

目的・目標

イクボス宣言事業所の増加により、ワーク・ライフ・バランスの実践が進み生産性の向上や長時間労働の削減など若者や女性が継続して働ける職場環境に改善されることで、嘉飯圏域における女性の活躍推進、人口減少対策に繋げる。

【目標】

- ・イクボス研修を受講し、イクボス宣言を行う事業所数 30社（実績30社）

連携団体

福岡県筑豊労働者支援事務所、飯塚商工会議所、飯塚市商工会、福岡県嘉穂農業協同組合、ハローワーク飯塚、嘉飯桂イクボス同盟、飯塚市女性活躍推進協議会、嘉麻市、桂川町、飯塚市関係各課

今後の課題

嘉飯桂イクボス同盟や関係機関等と連携し、事業所のニーズに合った事業展開を行い、女性活躍を推進する。

事業の概要

<研修の実施>

新型コロナウイルス感染症予防対策として研修録画の視聴(YouTube配信等)にて実施した。

研修期間:令和2年12月~令和3年1月

講師:NPO法人ファザーリング・ジャパン九州

中小企業診断士 中倉 誠二さん

○イクボス養成研修(事業所対象)「令和時代のマネジメントとは~イクボスによる働き方改革~」

受講者:33社 42名

○イクボス養成研修(市町職員対象)「令和時代のマネジメントとは~イクボスによる働き方改革~」

受講者:192名

○イクボス部下研修「令和時代の働き方を考える~なぜ働き方改革が必要なのか~」

受講者:20社 28名

<イクボス広報誌の作成>

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、緊急事態宣言が発出され、1月22日開催予定のイクボス事例発表会を中止。事例発表会を予定していた事業所3社のインタビューや女性活躍推進の取組について掲載した広報誌を作成した。

<掲載事業所>

- ・株式会社みぞえ住宅
- ・九州スズキ販売株式会社 飯塚支店
- ・医療法人夢結 良創夢リハビリテーションセンター



<IIZUKAイクボスマガジン(嘉飯桂取組事例集)part3の作成>

嘉飯圏域(飯塚市、嘉麻市、桂川町)において、女性の活躍を推進し、働き方改革に取り組んでいる事業所22社と3自治体の取組状況等を掲載したイクボス普及のための啓発冊子を作成した。

